

【目指す姿と方針】

刈谷市こども計画の第3章「計画の基本的な考え方」中「基本理念」より抜粋して記載しています。

【自己評価】

左欄「動向」には、こども計画全体を捉えたときに、概ねどの段階にあるかを記載します。

右欄「内容」には、社会情勢などの外的要因や市の施策の進捗状況などから、どうして左欄の段階認識に至ったかを分析しつつ、計画推進に必要で当該年度に注力した主な施策等を記載し、評価します。

【子ども・子育て会議の評価】

子ども・子育て会議委員の皆様による外部評価の結果をご選択いただき、コメントを頂戴します。

【基本目標】

刈谷市こども計画の第3章「計画の基本的な考え方」中「基本目標」の内容を記載しています。

【内容】

「刈谷市こども計画関連事業一覧表」から、各基本目標ごとに主な事業を抜粋して記載します。補足として、各事業ごとに「新規/拡充/継続」の別をお示しします。各事業の【目的】と【実績】は事務事業評価シートの内容を抜粋しています。（事務事業評価シートの作成対象外である事業については、記載内容を個別に調整しています。）

【関連指標】

刈谷市こども計画の第3章「計画の基本的な考え方」中「基本目標」に記載されたKPIの状況を記載しています。

刈谷市こども計画の進捗状況（令和7年度実績）【案】

目指す姿と方針	自己評価		子ども・子育て会議の評価
	動向	内容	
「こどもが輝く社会を、こどもと共に考え・創造する」の基本理念のもと、「社会の主役は、こどもたちである。」との前提に立ち、子育てを家庭だけに任せるのではなく、社会全体でこどもの育ちを支援し、こどもが現在から将来に渡って輝きを放つ社会をこどもと共に考え、社会全体で創造することを目指します。こどもたちが自身の考えを持ち、発信し、参画することで、社会に魅力や活力が与えられることを実感する機会を大切にします。	新規施策の検討から着手	〇〇や××の影響もあり、本市の□□の状況は◇◇に推移しています。一方で、△△については順調に実績が上がっており、取組の成果が見受けられ・・・・・・が図られています。今後も・・・・・・のような・・・・・・に取組ことで、・・・・・・ができるよう、努めます。	□計画の趣旨に従い進捗している（このまま進めてほしい） □概ね計画の趣旨に従い進捗している（一部努力が必要である） □計画の趣旨に従い取り組みが行われていない（かなり努力が必要である） 【コメント】
基本目標1 こども・若者の権利の尊重		内容	
こども・若者を権利の主体として認識し、多様な人格を持った個人として尊重し、こども・若者の最善の利益を図る視点に立った施策・事業を推進します。また、若者が社会的な自立を果たし、充実した心豊かな生活を送ることができるように支援します。	拡充	授業形式でのこどもの意見聴取	【目的】こども自身が社会や刈谷市のことを学習して将来の姿を考える学びの場を提供するとともに、自らの意見を形成し表明することができるように支援する。 【実績】市立6中学校の2学年で実施。テーマは、男女共同参画、こどもの居場所、スポーツマスタープランアクションプランの3つ。
	新規	〇〇〇〇事業	【目的】〇〇や××に支障を及ぼす△△一の実態を把握し、早期発見から必要な支援に繋げるまでのスキームを構築する。 【実績】〇〇と××を実施。
	新規	××××事業	【目的】××なこども・若者が△△となることがないように支援する。 【実績】〇〇を組織。相談〇件
基本目標2 こども・若者が健全に育つ環境の整備		内容	
こどもが豊かな心と健康な体を育みながら成長するために、乳幼児期からの安定した人間関係の形成を保障するとともに、すべてのこども・若者が相互に人格と個性を尊重されながら、自己肯定感や自己有用感を高めて成長できるような環境の整備を進めます。	新規	〇〇〇〇事業	【目的】〇〇や××に支障を及ぼす△△一の実態を把握し、早期発見から必要な支援に繋げるまでのスキームを構築する。 【実績】〇〇と××を実施。
	継続	××××事業	【目的】××なこども・若者が△△となることがないように支援する。 【実績】〇〇を組織。相談〇件
	拡充	□□□□事業	【目的】□□と◇◇からの様々なニーズに対して、総合的な支援を提供する。 【実績】◇◇を支援。申請□□件
基本目標3 安心して子育てできる環境の構築		内容	
こどもの健やかな成長を期待し、安心して楽しみながら子育てできる刈谷市をめざし、家族だけでなく、事業者をはじめとする地域社会および行政が協力して「こどもの育ち」を支援する意識を持ち、こどもを生み育てやすい環境を構築します。	継続	ひとり親家庭等自立支援事業	【目的】ひとり親家庭の母又は父の主体的な能力開発の取り組みの支援及び継続した養育費支払の確保を促進することにより、ひとり親家庭の生活の安定、自立促進を図る。 【実績】自立支援教育訓練給付金の支給 2人 310,780円、高等職業訓練促進給付金の支給 8人 7,321,500円、公正証書等作成費用給付金の支給 9人 203,000円
	新規	〇〇〇〇事業	【目的】〇〇や××に支障を及ぼす△△一の実態を把握し、早期発見から必要な支援に繋げるまでのスキームを構築する。 【実績】〇〇と××を実施。
	拡充	□□□□事業	【目的】□□と◇◇からの様々なニーズに対して、総合的な支援を提供する。 【実績】◇◇を支援。申請□□件
基本目標4 社会全体での子育ての推進		内容	
こどもは、家庭やこども同士の関係だけでなく、地域の人々、自然、文化と関わるなかで、豊かな人間性を身につけていきます。こどもを心身ともに健やかに育むためには、家庭はもとより、地域、学校、事業所、行政をはじめ地域社会全体が地域の様々な社会資源を活用し、それぞれの役割を担いながら、連携を図ることが必要です。子育てを地域社会全体で行う視点に立った取組を推進します。	継続	××××事業	【目的】××なこども・若者が△△となることがないように支援する。 【実績】〇〇を組織。相談〇件
	新規	〇〇〇〇事業	【目的】〇〇や××に支障を及ぼす△△一の実態を把握し、早期発見から必要な支援に繋げるまでのスキームを構築する。 【実績】〇〇と××を実施。
	拡充	□□□□事業	【目的】□□と◇◇からの様々なニーズに対して、総合的な支援を提供する。 【実績】◇◇を支援。申請□□件

関連指標

重要業績評価指標（KPI）	総計策定時 2022年 （令和4年度）	2023年 （令和5年度）	2024年 （令和6年度）	2025年 （令和7年度）	2026年 （令和8年度）	2027年 （令和9年度）	2027年 （令和9年度）	2028年 （令和10年度）	計画目標値 2029年 （令和11年度）	（参考） 総計目標値 2032年 （令和14年度）
将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合	77.4%	—	77.6%						81.00%	83.0%
学校が楽しいと思う児童生徒の割合	90.0%	—	92.2%						92.2%	90.5%
子どもを生み育てやすいと思う市民の割合	86.3%	—	81.6%						90.0%	90.0%
地域活動やボランティア活動が活発であると思う市民の割合	55.4%	—	55.2%						59.0%	61.0%